

プレスリリース

2011.07.21

福島県産牛肉の販売に関するお知らせ

このたび、福島県内の肉牛農家において、暫定基準値を超える放射性セシウムを含む稲わらを飼料として与えられていた肉牛が出荷されていた問題で、福島県より7月14日に発表された42頭のうち1頭（販売量30.4kg）が、また、7月18日に発表された411頭のうち3頭（販売量合計95.6kg）が、2011年5月4日から5月27日までの間、以下の商品として関東、東海などの157店舗にて販売された可能性があることが、弊社の調査によって判明いたしました。尚、上述の7月14日に発表され弊社での販売が確認された稲わらを飼料として与えられていた肉牛1頭に関しては、7月21日現在、厚生労働省より、放射性セシウムの含量が暫定基準値以下であると発表されています。また、これまで発表された汚染牛に関しては、1頭も該当がなく、販売もされていないことを確認しております。

お客様にはご迷惑、ご心配をおかけしますことを心よりお詫び申し上げます。

合同会社西友では、これまで商品の産地、生産方法等に関するトレーサビリティ（生産履歴）ならびに品質管理に注力してまいりました。今後も、尚一層、管理体制を強化することで、お客様に安全、安心の商品を提供することに努めてまいります。

販売商品名：

*国産牛切り落とし

*国産牛肩うすぎり

*国産牛三角ばら焼肉

*添付資料：該当店舗リスト

<参考資料>

個体識別番号：

7月14日発表分 12510-51322

*7月21日、厚生労働省より、放射性セシウムの含量が暫定基準値以下であると発表

7月18日発表分 06618-03309、02708-11054、02420-94140

	店名
福島県	ザ・モール郡山店
群馬県	伊勢崎茂呂店、入沢店、足門店
茨城県	ひたち野うしく店、守谷店
東京都	青井店、加賀鹿浜店、足立島根店、千住元町店、北綾瀬店、竹の塚店、成増店、平井店、南葛西店、下丸子店、矢口ノ渡店、新小岩店、葛飾新宿店、赤羽店、東陽町店、大井町店、大森店、高田馬場店、阿佐ヶ谷店、荻窪店、高円寺店、下井草店、富士見ヶ丘店、高井戸東店、西荻窪店、浜田山店、リヴィン錦糸町店、駒沢店、三軒茶屋店、下高井戸店、烏山店、浅草 ROX 食品館、巣鴨店、サンシャイン西友店、東長崎店、中野店、沼袋店、上石神井店、桜台店、石神井公園店、関町店、高野台店、中村橋店、練馬店、リヴィンオズ大泉店、リヴィン光が丘店、フードマガジン六本木ヒルズ店、河辺店、清瀬店、青柳店、国立店、小金井店、国分寺店、花小金井店、小平店、西国立店、永山店、調布入間町店、国領店、調布店、仙川店、ザ・モールみずほ16店、ひばりヶ丘店、リヴィン田無店、保谷店、ひばりが丘団地店、羽村店、東久留米団地店、久米川店、豊田店、中河原店、福生店、町田店、三鷹牟礼店、吉祥寺店
埼玉県	朝霞根岸店、川口赤山店、川口芝店、東川口店、川口本町店、熊谷店、吹上店、蒲生伊原店、東岩槻店、与野店、中浦和店、南浦和店、東大宮店、狭山市駅前店、草加店、所沢榎町店、小手指店、所沢ニュータウン店、西所沢店、所沢花園店、所沢駅前店、新所沢店、新座店、鳩ヶ谷店、東松山店、鳩山ニュータウン店、上福岡店、蕨店
千葉県	行徳店、新浜店、本八幡店、浦安店、柏東店、西千葉店、千葉パルコ店、新検見川店、都賀店、新北習志野店、北習志野店、下総中山店、津田沼パルコ店、薬円台店、常盤平店
神奈川県	小田原EPO店、大船店、七里ヶ浜店、川崎神明店、武蔵新城店、逗子ハイランド店、二宮店、平塚店、藤沢石川店、辻堂店、横須賀店、衣笠店、鷹取店、リヴィンよこすか店、馬堀店、市ヶ尾店、鶴ヶ峰店、二俣川店、能見台店、阿久和田、鶴見店
静岡県	清水店、沼津店、松長店、上浅田店、浜松船越店、浜北店、浜松有玉南店、浜松高塚店、藤枝店、南新屋店、富士青島店、富士今泉店